

事務事業名	現年文教施設災害復旧事業		所属部	教育委員会	所属課	教育総務課		
総合計画体系	政策名	〈IV〉ふるさとを学び育つまち〈教育・文化〉		所属G	教育総務・給食G	課長名	安部 栄司	
	施策名	〈26〉学校教育の充実		担当者名	安部 栄司		電話番号	0854-40-1071 (内線) 2272
	目的 対象	児童・生徒	意図	基礎基本(知・徳・体)の発達を促し、生き抜く力を身につける。			大事業名	文教施設災害復旧事業
	基本事業名	〈079〉学校の施設・設備の充実		予算科目	0:1550:1	中事業名	現年文教施設災害復旧事業	
目的 対象	児童・生徒	意図	学習しやすい環境で学ぶ。			中事業名	事業	

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
被災した学校施設	被災前の状態に原状回復する
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 <input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (年度 ~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度)	令和3年7月の豪雨災害により被災した鍋山小学校の原状回復のため、国庫負担金や起債などの有利な財源を確保して災害復旧事業を実施する。
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R3年度実績(R3年度に行った主な活動)	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)
○土砂流入災害測量設計業務委託 ○鍋山小学校災害復旧工事 ・グラウンド復旧、外周フェンス復旧 ・プールろ過ポンプ取替工事	特になし

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(計画)
ア 災害復旧工事実施率	%	-	-	100.0	-
イ					
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R3年度決算)		② コストの推移		単位	R元年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(計画)
【R3現年】[文教施設災害復旧事業]		財源内訳	国庫支出金	千円			18,681	
消耗品費	150千円		県支出金	千円				
業務委託	1,792千円		地方債	千円			5,000	
工事請負費	21,956千円		その他	千円				
			一般財源	千円			217	
			事業費計	千円	0	0	23,898	0

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	事業費全体の8割近くの金額を国庫負担金で確保し、一般財源を最小限に抑えることができた。
② 事業実施するうえでの課題	学校施設が被災するような自然災害が発生した時には、道路や農地等の災害も多数発生する。教育委員会所管の施設修繕については、建設部建築住宅課で担当していることから、そうした災害発生時には手が回らない状況に陥ってしまう。
③ 課題解決に向けた改革改善等	教育委員会部局の災害復旧事業に関して、有事の際には速やかな対応ができるように体制を整えておくことが望まれる。